

平成31年 2月末の犯罪発生状況



平成31年 3月19日
(公社) 滋賀県防犯協会

刑法犯認知総数

1,009件

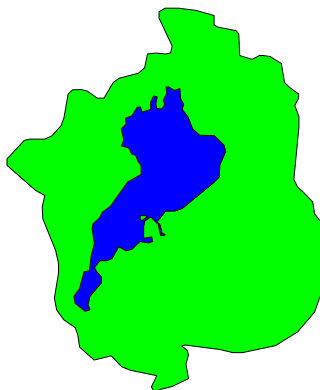
前年同期比 -142件・-12.3%

犯罪増加市町(前年比増加件数順)

大津市	289件(+34件・+13.3%)
湖南市	50件(+16件・+47.1%)
愛荘町	19件(+3件・+18.8%)
豊郷町	8件(+1件・+14.3%)

多発犯罪(50件以上)

① 自転車盗	177件(-2件)
② 万引き	134件(-35件)
③ 器物損壊	117件(-1件)
④ 詐欺	65件(-5件)
⑤ 車上ねらい	55件(-35件)



犯罪率ベスト5

① 甲良町	2.8
② 日野町	3.7
③ 多賀町	4.0
④ 米原市	4.0
⑤ 栗東市	4.6

前年比増加犯罪

① 空き巣	30件(+11件)
② 暴行	30件(+10件)
③ 強制わいせつ	14件(+4件)
④ 公然わいせつ	6件(+5件)
⑤ 住居侵入	30件(+4件)

発生総数の多い市町(50件以上)

大津市(289件)・草津市(150件)・彦根市(79件)
東近江市(69件)・長浜市(64)・甲賀市(63件)
湖南市50件

犯罪率(人口1万人当たりの刑法犯認知件数)

- ★ 2月末現在、本県の犯罪率は「7.1」で、全国平均の「8.8」を下回っています。
- ★ 草津市：11.3、豊郷町：10.9、竜王町：9.9、湖南市：9.1、愛荘町：8.9の2市3町が全国平均より高くなっています。

気になる犯罪(現状と対策)

★ 空き巣

気温が高くなるにつれ、空き巣が増加します。

空き巣犯は、先ず「無施錠箇所」(鍵の掛かっている所)を探し、そこから侵入します。ちょっとした外出でも、必ず鍵をしましょう。

★ 特殊詐欺

- ・ 2月末における特殊詐欺の発生件数は11件(前年同期比-3件)、被害総額は約4,040万円(同+約600万円)となっています。
- ・ 手口別では、オレオレ詐欺が6件、架空請求詐欺が5件です。
- ・ 65歳以上の高齢被害者数は9人で、全体の約82%を占めています。